

目指せ!

生薬の里 美郷

生薬(薬用植物)栽培に関する勉強会に参加してみませんか?

町では、生薬(薬用植物)栽培を始めてみたい方、興味がある方を対象に栽培に関する勉強会を開催しています。勉強会への参加を希望する方は町農政課までお申し込みください。

栽培品目 ●カンゾウ、キキョウ、エイジツ、センブリ

勉強会
開催日程
(予定)

5月上旬 播種作業体験
6月上旬 定植作業体験
7月中旬 栽培ほ場見学会
10月中旬 収穫作業体験
2月中旬 収穫実績等報告会

※申込者には詳しい開催日をお知らせします。

※天候等により開催時期が変更になる場合があります。



申・問 ● 町農政課 農業振興班 ☎0187(84)4908

文

化

財

探



訪

No.4

美郷町の歴史と文化をたどる

天神堂板碑群三基

今月は、昭和53年に有形文化財(考古資料)として指定した「天神堂板碑群」をご紹介します。

板碑は中世の武士たちが、死者の冥福を祈る追善供養や、生存中に死後の冥福を祈るために建てられた碑です。

本来は卒塔婆の形で板状のものですが、県内の板碑はほとんど自然石です。板碑には信仰の対象となる菩薩、如来、明王などを表した種子といわれる梵字が刻まれ、美郷町は県内でも板碑の多い地域となっています。

今回紹介する真澄永治碑、釈迦如来碑、阿弥陀如来碑の三基は、菅原神社境内にあります。そのうち、真澄永治碑は安山岩の自然石であり、高さ130cm、幅70cm、厚さ50cmの大きさです。碑の中央上部には、阿弥陀如来(キリーク)の種子が刻まれており、種子の下部に「永徳二年四月十八日 敬白」の建立年月日が刻まれています。永徳二年(1382年)は南北朝時代、北朝の紀年です。

江戸時代後期の旅行家、菅江真澄が記した月の出羽路仙北郡十四卷「天神堂」の項に「段録塚と永治二年の板碑」のスケッチを残しています。真澄が永治二年と記した紀年は、風化によりはっきり読み取られなかったことによるものと思われます。

他の二基にはそれぞれ、釈迦如来(バク)、阿弥陀如来(キリーク)の種子が刻まれています。

天神堂地区にはこの他にも四基の板碑が確認されており、古くからの開発を物語る貴重な考古資料です。



月の出羽路仙北郡十四卷「天神堂」
段録塚と永治二年の板碑
(栗林次郎作写本:美郷町学友館蔵)

文芸美郷

川柳

暖冬ですべての同期宝びと
暖冬で喜ぶ者と泣く者と
欲しいのは焼き芋みたいな言葉っこ
多すぎたストレス捨てて夢を抱く
今どこに母に預けたお年玉
暖冬で生漬けガッコSSO
年々と年を越すのが早くなる

土崎北部 出茂 和吉
上畑屋 高橋 房雄
元本堂北部 齋藤しほ子
中野 深澤 光二
上野荒町 鈴木 直保
西高方町 入海小夜子
上畑屋 小林 大悟

俳句

寒夕焼はりついで行く路線バス
奥羽山雄大姿夢もてと
炬燵布団逝きし犬の香のこり居り
お転婆の変わり身はやく晴着かな
清水に松そえてあり初詣
着ぶくれて我が身重たき八十路かな
寒林の眠るがごとき姿かな
墨太字身の丈生きる年女

千屋 戸澤 陽子
橋本 木村 タエ
善元寺 高橋 悦子
六郷 高橋みつを
埼玉県 高橋 廣子
金沢西根 加藤 省市
金沢西根 加藤 栄子
六郷 西村 文子

短歌

雪国の定めと腹を括れども寒いつらさは年々つるる
状景の巧みに詠まれし短歌多し秋の例会ほのぼの終る
田園に落穂啄む白鳥の冬を迎える里の風景
総絞りの亡夫の兵児帯髪かけスカートに仕立てわが身に繕う
初雪は一挙にドカンの大雪にしまい忘れしシャベルを捜す
もしかして明日は無いかも知れないと内陸鉄道阿仁に旅する
大正と昭和、平成、令和へと紐といて見る私の歴史を
独身の体で柿をもぎとりて干柿にして届けし妹は
白鳥の泣く声高く西の空鳥海の峰に夕日落ちゆく
茶柱にひと日の幸を祈りおり亡き妻好みの茶の香を愛でる
永き世の人の縁を友としてつなぐ絆に時代は巡る
老二人家族六人猫二匹令和の時代どう生きられる
高校の年に一度の同期会集う笑顔の幸わせ願う
宮城の町我が町のようにスイスイと走る夫にカーナビいらす
それぞれにスマホ見詰めて会話なし家族の仲でも要件のみで
正月に子のハグ受けて祖母うれし女子はソフトに勢いは男子が
幼時を遊びし友の電話受け年始の詞後に回して
仏壇の飯粒ついた指先へ母を背負しむかしを想う
骨折の兄を見舞に病院へ会えぬと言われ実家へ急ぐ

羽貫谷地 伊藤 敏子
大畑 高橋 リツ
第一眺 小本田敏子
塚 高橋 茂子
善元寺 高橋イツ子
六郷 岩田 貞
金沢西根 照井 隆實
元村 照井富士男
金沢 野村 秀夫
安城寺上 森元 宏美
六郷 籠谷 ミチ
田の尻 藤原 一男
天神堂 中江紗代子
千屋 高橋 重寿
愛知県 寺澤 良子
千屋南部 戸澤 稜生
大町 藤本 昇
一丈木 高橋 冬樹

イラスト



「シャコバサボテン」 坂本 和子さん(六郷)

作品を募集します(短歌・俳句・川柳・イラストなど)

作品には読み仮名をおふりいただき、応募される方のお名前、住所、電話番号を明記のうえ、2月7日(金)までご応募ください。応募は1点とし、応募者多数の場合は掲載できないことがあります。内容が広報掲載上好ましくない作品については掲載しません。

応募先 ● 町総務課、六郷出張所、仙南出張所
町のメール info@town.misato.akita.jp

学友館から

新刊図書のご案内

問い合わせ ● 図書館 ☎0187(84)4920

今月のオススメ

しめ飾り造形とその技法 鈴木 安一郎、安藤 健浩(著)
枝元なほみの今夜はおでん 枝元 なほみ(著)
いくつになってもこのコといっしょ イヌじまい/ネコじまい 徳田 竜之介(監修)
ふゆとみずのまほうこおり 片平 孝(写真・文)
ながーい5ふん みじかい5ふん
リズム・ガートン・スキャンロン ほか(文)

一般図書

明智光秀
反日種族主義
夫婦喧嘩は買ったらダメ。勝ったらダメ。野々村 友紀子(著)
極限メン!
人生を変えるサウナ術
まち
山の上のランチタイム
風神雷神 上・下
小さいコトが気になります
目覚めの森の美女

早島 大祐(著)
李 栄薫(編著)
西牟田 靖(著)
本田 直之、松尾 大(著)
小野寺 史宜(著)
高森 美由紀(著)
原田 マハ(著)
益田 ミリ(著)
ディアドラ・サリヴァン(著)

児童書

せかいのトイレ
もしも恐竜とくらしたら
マークの図鑑
あした、また学校で
やまねこのこんには

ERIKO(著)
山本 省三(作)
児山 啓一(監修)
工藤 純子(著)
はせがわ さとみ(作)

えほん

ノラネコぐんだんカレーライス
くろはおうさま
みーんなだいつクライ
なかよいつばな
わたしのわごむはわたさない

工藤 ノリコ(著)
メネナ・コティン(文)
ナオミ・ダニス(ぶん)
福徳 秀介(文)
ヨシタケ シンスケ(作・絵)